

# ロボコンカレンダー（中学生） EV3編

学びの成果を披露しよう

		3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	2018/1	2	3
<b>アフレル スプリングカップ</b>		▼ 3/25開催									▼ 開催発表	← 申込み期間 →		▼ 3月下旬
開催地：東京	URL： <a href="http://afrel.co.jp/robocon/afrelspringcup2017">http://afrel.co.jp/robocon/afrelspringcup2017</a> / 中学生部門（初級） 初めてロボコンに挑戦する初心者を対象に、WRO新人戦として開催しているロボコンです。							使用機材：レゴ マインドストームEV3						
<b>WRO Japan WRO</b>		▼ 3/25説明会	← 地区予選申込み →				← 公認地区予選会 →			▼ 9/17決勝大会	▼ 代表合宿	▼ 11/10-12 コスタリカ国際大会		
予選会： 全国各地 決勝大会： 東京	URL： <a href="http://www.wroj.org">http://www.wroj.org</a> / ミドル競技、エキスパート競技、オープンカテゴリー <b>WRO Japan</b> ：自律型ロボットによる国際的なロボットコンテスト「WRO」を目指し、日本各地で開催される公認予選会で選抜されたチームが決勝大会へ進みます。 <b>WRO (World Robot Olympiad)</b> ：47ヶ国、400を超えるチームが世界中から集まり、自律型ロボットによる競技にチャレンジします。2017年の開催国は南米コスタリカです。 <a href="http://www.wro2017.org/">http://www.wro2017.org/</a>							ミドル競技、エキスパート競技、オープンカテゴリー 使用機材：レゴ マインドストームEV3 → アフレル取扱「WROセット」						
<b>加賀ロボレーブ 国際大会</b>						▼ 発表	← 募集期間 →				▼ 11月中旬開催			
開催地：石川 県加賀市	URL： <a href="http://www.roborage-kaga.com/">http://www.roborage-kaga.com/</a> / ジャスティング、ラインフォロイング、アメージング 小中高校生がチームでロボットを使った競技にチャレンジします。米国、中国、台湾、シンガポール等からの参加もあります。							使用機材：レゴ マインドストームEV3						
<b>アイチータ杯 （地域：愛知県）</b>							← 申込み期間 →				▼ 11/5 開催			
開催地：愛知 県	正式名称：少年少女技能大会「アイチータ杯」ロボットコンテスト 愛知県内の中学生が、レゴ マインドストームを使って製作したロボットで競技に挑戦します。							使用機材：レゴ マインドストームEV3						
<b>トマトロボット 競技会（地域：九州）</b>								▼ 事前説明	← 申込み期間 →		▼ 講習会		▼ 開催	
開催地：北九 州市	URL：2016年情報 <a href="http://www.lsse.kyutech.ac.jp/~socio/robo/ja/tomato-robot2016/">http://www.lsse.kyutech.ac.jp/~socio/robo/ja/tomato-robot2016/</a> / ジュニア部門 ロボットによるトマト収穫の速さを競うコンテストで、自然環境への興味と農業ロボットへの理解を深める。							使用機材：レゴ マインドストームEV3						
<b>MSGロボコン （地域：宮崎県）</b>											← 申込み期間 →		▼ 開催	
開催地：宮崎 県宮崎市	URL：2016年情報 <a href="http://www.miyajobi.ac.jp/sp/robocon2016/">http://www.miyajobi.ac.jp/sp/robocon2016/</a> 宮崎県内の小中高校の生徒が、レゴ マインドストームを使って自作したロボットで競技に挑戦します。							使用機材：レゴ マインドストームEV3						
<b>全国小中学生プログ ラミング大会</b>							← 8/1-9/15 申込み期間 →			▼ 審査結果発表				
ウェブより 応募	URL： <a href="http://www.lab-kadokawa.com/jjpc/">http://www.lab-kadokawa.com/jjpc/</a> 6～15歳の小中学生がテーマに沿ったプログラム・ソフト・ハードウェア（使用言語・形式は問わない）で 応募。一人何作品でも可。グループ応募は三人以下。2017年のテーマは「こんなあったらいいな」							プラットフォームとして、レゴ マインドストームEV3を使用可						